注目の製品

ハットジャパン
スイス エスコ社 コイル自動旋盤 エスコマチック

「エスコマチック」はコイル材を直線にしながら旋削加工を行うコンピューター数値制御（CNC）自動旋盤です。

コイル材を直接加工するため、材料ロスが極端に少なくバー材のような材料載せ替え時間もありません。

材料の周りを刃物が回転しながら旋削加工を行うため、供給コイル材径は0・3ミリ―8ミリメートルと小径の加工製品のワークに対応しています。

各種精密シャフト、ロックパーツ、自動車部品、家電、歯科、医療、時計部品、コネクター等量産部品の加工に適しています。

エスコマチックの機種は16タイプあり、旋削加工のみのタイプから複合加工タイプ、そしてコネクター加工に対応した高速加工タイプ等があります。

「D6―TWIN＝写真」と「D5―TWIN」はエスコマチックの中で最高速加工のモデルです。独立したスライドカウンターコレットユニット、バックユニット、クロスユニットを正面、左右、背面に二つずつ搭載し製品を二つ同時に加工できます。材料径は0・3ミリ―4ミリメートルまでに対応しています。

お問い合わせ先＝エスコマチック日本総代理店 ハットジャパン㈱、〒239―0804神奈川県横須賀市吉井2の12の16、☎046・834・5540、FAX046・834・5640

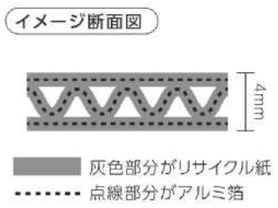
E-mail c.hayashi@hat-japan.jp

ホームページ＝https://hat-japan.jp

日商インターライフ
リサイクル可能な超軽量ハイブリッド建材の販売開始

㈱日商インターライフは人を守り、自然にやさしい、最後はリサイクル可能な建材「アトラスボード」の販売を開始しました。

アトラスボードとは、リサイクル紙とアルミ箔をトラス構造にしたハイブリッド素材です。一般的な石膏ボードと比較すると、重量は約7分の1、厚みは約3分の1。万が一落下しても事故に繋がりにくく、ケガの危険性を限りなく低く抑えることが可能です。



安全性のほか、防火性（準不燃）・耐湿性・強度・柔軟性・施工性・デザイン性などにも優れています。特別な施工技術を必要としないため、職人の方々の作業負担を軽減します。

曲面加工なども容易で、天井以外にも内装、什器、展示パネル、外壁など幅広い用途でご活用いただけます。リサイクル可能で環境にもやさしい革新的新素材です。

お問い合わせ先＝㈱日商インターライフプロジェクト室、〒116―0012東京都北区田端新町2の4の7※ショールームもございます。☎03・5901・1201

タワシテック
移設が簡単なドッキングロボット

タワシテックは台車移動式ロボットシステムを販売しています。本システムは機械的な位置決め機器により再ティーチングの必要がなく、ロボットを移動させることができます。

「DS―5＝写真」はファナック社製協働ロボットCRX―5・iAを搭載。可搬質量は5キログラム。価格は895万円（運送費・据付工事費・消費税は別途）で、加工対象物（ワーク）1種類の供給・排出までのシステムアップ費用を含みます。

その他にもロボットとエレベーターを組み合わせた搬送装置「ES―1」をはじめ、各種省人化・自動化装置を設計・製造・販売しています。詳しくはホームページをご覧ください。

お問い合わせ先＝㈱タワシテック、〒940―2059新潟県長岡市大荒戸町66の6、☎0258・89・6157（田中・本田）

ホームページ＝https://tawashitec.com/

E-mail soumu@tawashitec.com

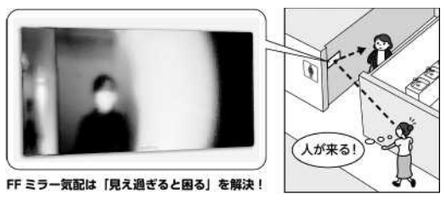
コミー
「人の気配だけで」トイレの衝突防止

コミーは、プライバシーに配慮し、人の気配だけがわかるように鏡面にぼかし加工を施した「FFミラー（気配）」を新発売しました。

コミーの「FFミラー通路」シリーズはフラットなのに視野が広く、あらゆる通路の衝突防止にお役に立ってきましたが「トイレの出入り口付近に設置したいがトイレの中が見えすぎるのは困る」という意見があり、あえて人の姿はハッキリとは映らず、気配だけが分かるように、ぼかし加工を施しました。

特許出願中です。

トイレの出入り口等に目の高さに合わせて貼るだけで、死角が自然と目に入り、衝突防止に役立ちます。



FFミラー気配は「見え過ぎると困る」を解決！

すでにディー・エイチ・エル・ジャパンや日立物流のトイレ通路等に導入され、好評をいただいています。

購入前に、無料貸し出し制度を利用して見え方を確認することもできます。

お問い合わせ先＝コミー㈱、〒332―0034埼玉県川口市並木1の5の13、☎048・250・5311

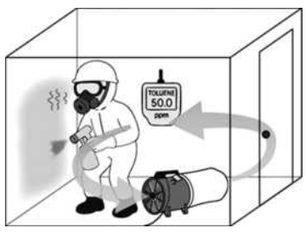
ホームページ＝https://www.komy.jp

スペースプラザ

大同機械
「送風機脱臭」作業現場の臭気を短時間で大幅低減

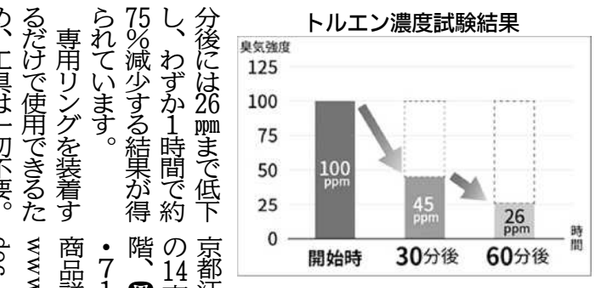
㈱大同機械では、換気が困難な密閉空間や、有機溶剤を扱う作業現場で問題となる強い臭気を、短時間で大幅に低減できる新製品「送風機脱臭」を開発しました。

換気が困難な密閉空間



同製品は、送風機に取り付けるだけで脱臭が行える簡易型の脱臭フィルターです。内部に活性炭シートを組み込むことで、空気中の臭気成分を効率的に吸着。短時間で作業環境を改善します。

密閉された約2畳（8立方メートル）の空間で実施したトルエン濃度試験では、開始時100ppm（ppmは100万分の1）の濃度が30分後に45ppm、60分後には26ppmまで低下し、わずか1時間で約75％減少する結果が得られています。



専用リングを装着するだけで使用できるため、工具は一切不要。本製品は「集塵袋」「カバー」「活性炭シート」「シートリング」で構成されており、直径390ミリメートルの絞りひも付き集塵袋が装着可能な送風機に対応しています。

お問い合わせ先＝㈱大同機械、〒136―0071東京都江東区亀戸2の25の14京阪亀戸ビル2階、☎03・5609・7133

商品詳細＝https://www.daidoc.co.jp/products/8530

ユーベック
アルミ合金などの軟削材料の切りくずを細かく破砕

㈱ユーベックは、アルミニウム合金など軟削材料の穴あけ加工で発生する切りくず、バリの処理負担を軽減する独自技術を開発しました。毎分40リットルのクーラント液を15メガパスカル程度の高圧で吐出するノズルを新規開発し、ヘリカル穴あけ加工と組み合わせ実用化しました。処理時間はドリル穴あけ加工の約半分程度としています。自社製の精密濾過装置と組み合わせたシステムとして販売します。

電気自動車（EV）用部品に多く採用されるアルミ合金などの軟削材料は、穴あけ加工時に切りくずが長くつながって排出されるため処理に苦慮していました。

同技術は高流速、大流量でクーラント液を刃具先が加工対象物（ワーク）に接する「逃げ面」に確実に当てることで切りくずを細かく破砕し、排出処理を容易にします。

摩擦熱も蓄積しにくくなり、刃具の長寿命化につながります。マシニングセンター（MC）内部で使う治具やロボットなどにスラッジが付着せず、短時間の設備停止（チョコ停）も防ぎます。

切りくずは独自の精密フィルターを使用して長期間、交換不要とする自社製濾過装置に回収します。MCの機種が異なっても集中クーラント方式で、切りくず回収、給液、濃度管理も不要です。小型MC30―50台連結した集中クーラント方式の場合、精密濾過装置本体が消費税抜きの価格5000万円程度。自動車部品メーカーなどへの販売を目指しています。

お問い合わせ先＝㈱ユーベック、〒464―0848名古屋市千種区春岡1の1の2YAMAMANI仲田ビル301、☎052・761・2728

ホームページ＝http://uvec.co.jp

中村製作所
製造現場に設置可能な座標測定機「EXLON ZⅢ Plus」

測定機器メーカー、中村製作所の座標測定機「EXLON ZⅢ Plus」が注目を集めています。

測定機本体は石定盤をベースにした門型構造で、安定した測定精度を得られます。エアコンプレッサー・ドライヤーなどの付帯設備の必要はなく100ボルト電源のみで稼働するため製造現場に設置が可能。

電子プローブとカメラを装備し、接触測定と画像測定を同一座標で測定可能なシステムです。

測定機は測定範囲＝X軸400ミリ×Y軸500ミリ×Z軸300ミリメートルをベースにユーザーニーズに応じて測定範囲をカスタマイズできます。

価格は700万円（搬入諸経費・消費税別）から。詳しくはお問い合わせください。

手動式、コンピューター数値制御（CNC）タイプ共にご用意しております。

お問い合わせ先＝㈱中村製作所、〒140―0014東京都品川区大井4の4、☎03・3775・1521

ホームページ＝https://bestool-kano.co.jp/products/exlon

山岡金属工業
移動型ドライアイス製造機「D―ICE」

「D―ICE」は液化炭酸ガスを原料として〝必要な時に必要な量〟のドライアイスプレートを生成できる地産地消型のドライアイス製造機です。

従来のドライアイス調達に伴う輸送コスト、発注在庫の計画管理の労力負担、輸送・在庫時の昇華損失などのムリ・ムラ・ムダを削減します。

さまざまな業種や使用シーンに対応し、低温輸送から屋外作業まで、冷却や熱中症対策が求められるあらゆる現場でドライアイスの78・5度Cの冷却力が活躍します。

移動式で簡単操作のユーティリティー、高効率・高速・高精度・高密度のドライアイスプレート生成性能に加えて、外装に衛生・耐久性に優れたSUS304ステンレススチールを採用しました。

また、製品とあわせて、「D―ICE」で生成されたドライアイスプレートを熱中症対策に活用する、ドライアイスプレート収納ウエア「D―ICE GR WEAR」もラインアップしております。

お問い合わせ先＝山岡金属工業㈱ 営業部、☎06・6996・2351

ホームページ＝「D―ICE」https://www.silkroom.co.jp/product/11784/

「D―ICE GR WEAR」https://www.silkroom.co.jp/product/12401/

ノチダ
マルチ裁断機「プロカッター20」柔らかいゴムの裁断に威力を発揮

㈱ノチダが開発したマルチ裁断機「プロカッター20＝写真」は、カットしづらい柔らかい素材の裁断に最適です。

ゴムやウレタンのような柔らかい素材を、カッターナイフでまっすぐに切断するのは想像以上に難しく、けがのリスクもあります。

本製品は、加工対象物が前後に引っ張られることがないのでまっすぐに裁断できます。

紙・段ボール・ゴム・ウレタン・革のほか、ポリ塩化ビニール（PVC）のような素材にも対応できます。

製品サイズは幅730ミリ×奥行500ミリ×高さ678ミリメートル。重量は14・7キログラム。刃の厚みは0・7ミリメートルです。

最大裁断幅は425ミリメートルで、A2サイズの短辺と同程度です。最大裁断厚みは20ミリメートルとなっています。

刃はトムソン刃を使用。ミシン刃やフッ素コーティング刃もあります。刃を交換することでミシン目加工や、段ボールへの折り目付けもできます。

商品についての詳細は2次元コード（QRコード）を読み取ってご確認ください。

お問い合わせ先＝㈱ノチダ、☎072・994・1923

ホームページ＝「ノチダ」で検索してください。

お知らせ

里見奨学会
研究成果表彰「里見賞」受賞者決定

（公財）里見奨学会（理事長 里見多一）は、1956年（昭31）に日本パーカライジング㈱の創立者の一人である里見雄二氏により、奨学金支給による人材育成と、研究表彰や研究助成を通じた科学技術の発展を目的に設立されました。

本会設立者が業とし成功をおさめた金属材料の表面処理にちなみ、表面に関する研究で高い成果をあげた研究者に対する表彰を1991年（平3）より行っています。表彰は（一社）表面技術協会および（一社）日本鉄鋼協会を通じて、「里見賞」として副賞を添えて授与しています。今般本年度の受賞者を次の通り決定しました。

【里見賞 表面技術協会推薦】工学院大学工学部（教授）鷹野一朗氏「ドライプロセスによる各種材料表面の高機能化付与技術の開発」イオンビーム処理やスパッタリング処理などのドライプロセスによる材料表面の機能改善や高機能化に関する先導的な研究により、各種材料表面の改質、新材料創出等に多大な貢献

【里見賞 日本鉄鋼協会推薦】該当者なし

お問い合わせ先＝（公財）里見奨学会

ホームページ＝https://www.satomi-s.or.jp/pages/contact/

日本シールドエンクロージャー
全社員でつくるJSE品質で良質な検査・測定環境を提供します

日本シールドエンクロージャー（JSE）㈱は、電波暗室・シールドルームの専業メーカーとして、1972年（昭47年）の創業以来、設計・製造・施工・測定・メンテナンスまで自社一貫対応で、わが国のエレクトリック社会の安心・安全を下支えしてきました。

2026年（令8年）2月からは、日本シールド（NSK）㈱をグループの一員として迎え入れ、グループシナジーを発揮するとともに、これまで以上の商品ラインアップでお客さまに応えていく体制が整いました。

また同年5月には兵庫県加西市に自社工場を竣工予定であり、自社製シールドパネルの生産能力も飛躍的に向上する見通しです。今後も社員一丸となって、品質維持・お客さま第一志向で邁進してまいります。

お問い合わせ先＝日本シールドエンクロージャー㈱本社営業部、〒570―0043大阪府守口市南寺方東通4の11の12、☎06・6998・7771

ホームページ＝https://www.jse-emc.co.jp/

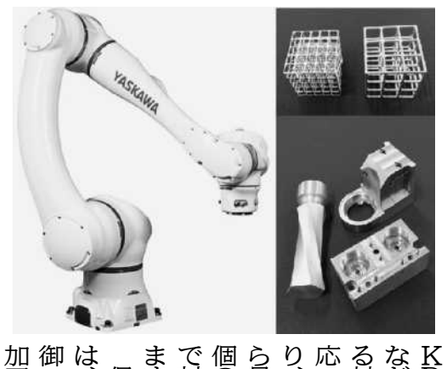
佐々木精工
自動機設計・製作と精密部品加工

佐々木精工は自動機設計・製作事業と精密部品加工事業を行っています。

自動機設計・製作事業では、自動車関連、半導体関連を中心に、あらゆる業界の省力化設備の開発、製造を行っています。

3次元（3D）コンピューター設計（CAD）による設計を行い、お客さまの仕様に合わせた装置を製作します。

ロボット・画像処理を使った検査機・投入機・無人搬送車（AGV）・自律移動ロボット（AMR）等豊富な経験と実績を有しています。



当社の強みは次の4点です。①ロボット、画像検査を使用して、設計・加工・組み立て・制御まで一貫生産②シーケンサー制御プログラマブルコントローラー（PLC）ソフトについては全メーカーに対応③品質、納期、技術力には絶対の自信④自動機に使用する部品を自社製作。

また、精密部品加工事業では、SUS・真鍮・銅・S50C・SKD・樹脂などあらゆる材質に対応しており、試作から月産数万個の量産まで対応できます。

保有設備は、数値制御（NC）加工機、立型マシニングセンター（MC）、横型MC、5軸複合旋盤や円筒研削盤、5軸制御立型MC、3次元測定機等。

お問い合わせ先＝㈱佐々木精工、〒879―0604大分県豊後高田市美和111の1、☎0978・24・3131、FAX0978・22・1555、営業担当＝中村俊行

ホームページ＝https://www.sasaki-se.co.jp

日本発明振興協会
こども発明教室 5月17日から開催

「こども発明教室」は、工作活動を通じて、こどもの創造力を伸ばすことを目的に、1979年（昭54年）以来、毎年実施しております。2026年（令8年）は5月17日から次の要領で開催します。

【趣旨】

現在の社会環境の中で、こどもたちは学校においても、家庭においても、遊びにおいても既成のものを与えられることが多いため、創造性を伸ばす機会が少なく、受動的な人間になりつつあります。

これからの社会においては、厳しい変化に対応できる、自ら考え問題を解決していく能力が求められます。そのため、ものをよく観察し、思考を深める活動を通して創造性を伸ばすことが必要です。

「こども発明教室」では、創造性豊かな発想力と、これを具現化するために積極的に追求するたくましい心を養います。また、ものを作り上げる喜びを体験し、夢や希望をもった幅広い人間を育てることを目的としています。

【主催】（公財）日本発明振興協会

【後援】文部科学省、東京都教育委員会

【対象】小学3年生―中学2年生

【期間】26年5月17日―27年2月14日

【費用】年額1万円

【教室】日本発明振興協会地下1階

【開校時間】

◇A班＝毎週土曜日 14時―16時30分

◇B班＝毎週日曜日 9時30分―正午

◇C班＝毎週日曜日 13時―15時30分

お問い合わせ先＝（公財）日本発明振興協会、〒150―0031東京都渋谷区桜丘町4の22、☎03・3464・6991

詳細はホームページをご覧ください。

ホームページ＝https://www.jsai.org/

日刊工業友の会
PLAZA
会員募集中
お問い合わせ先 03・5644・7353